

労働組合ホームページ

KABANET アドレス

https://www.kabanet.org



KABANET へのアクセス

ID:KABA(半角大文字)  
パスワード:2019(半角数字)

赤尾昌昭

facebook



No.49

発行:2019年10月30日  
発行所:トヨタ自動車労働組合  
発行人:鬼頭 圭介  
編集人:赤尾 昌昭  
印刷所:共栄サービス(株)



## 赤尾昌昭の主な取組み

《進捗状況》

100%: 実現  
75%: 実現に向け実行中  
50%: 実現に向け計画  
25%: 調査中  
0%: 動きなし

大分類	取り組みテーマ	テーマに対する取り組み内容	進捗状況
街づくり くらしと働く環境の整備	・こころ安らく土地・住宅施策	① サーフトOWN構想の推進	50%
	・地元産業の健全な発展	② 移住・定住につながる新規就農者支援	25%
道路整備 経済活性化と安全な道路整備	・経済の活性化を深める縦貫道路の早期実現	③ 国道259号線の整備	25%
		④ 都市計画道路の見直し	25%
	・安全な道路環境づくり	⑤ 田原市の交通安全対策	50%
健康・福祉 明るく健康な市民を作る福祉施策	・高齢化・介護対策	⑥ 無医地区の解消	100%
		⑦ 介護保険制度の広域連合への移行に伴う対応	75%
教育 豊かな人間性をつくりだす教育の推進	・伝統文化を活かした教育の推進	⑧ サーフィン文化の醸成	75%
		⑨ 学力向上に向けた教員の多忙化解消	50%
安心・防災 災害に強いまちづくり	・市民・行政・企業が連携した防災体制の充実	⑩ 水難事故救助体制の確立	100%
		⑪ 道標プロジェクトの推進(津波避難経路の整備)	75%
	・自主防災のさらなる充実	⑫ 津波避難マウンドの整備	75%



## Point

交通安全の取り組みについて、高齢者、小中学生、道路環境の整備などの観点から質問。

## 一般質問、田原市の交通安全の取り組みについて



Q：高齢者にサポカー等購入の補助制度を設ける考は。

A：新車購入は経済的負担が大きい。買い替えを促す形の補助制度は考えていない。

Q：後付けの安全装置の装着支援は出来ないか。

A：先行自治体の支援制度の状況や高齢者安全対策全般の動向、市内の事故状況など踏まえ検討したい。

Q：高齢者を地域や家族に見守りを強化してもらえる取り組みの考は。

A：田原市地域交通安全活動推進委員、高齢者交通安全協力員、民生委員などと協力し見守る体制を強化したい。

Q：小中学校での交通安全教育の取り組み状況は。

A：児童生徒の命を守り安全を確保することを最優先に小学校では危険を察知し、回避したり予防

## 一般質問、田原市の交通安全の取り組みについて

する能力の育成。中学校では、通学手段が多様になり、自ら考えて交通安全に留意する姿勢を求めている。

Q：自転車通学の生徒には道路を横断する際、降りて渡ることを徹底する考は。

A：交通安全意識を高める大切さ、交通安全教育に対する学校の役割の大きさも伝えながら、各学校

の取り組みが進んで行くように働きかける。

Q：交差点のガードパイプ整備など、今後の安全対策の進め方は。

A：通学路交通安全推進協議会等からの危険指摘



※イメージ



※イメージ

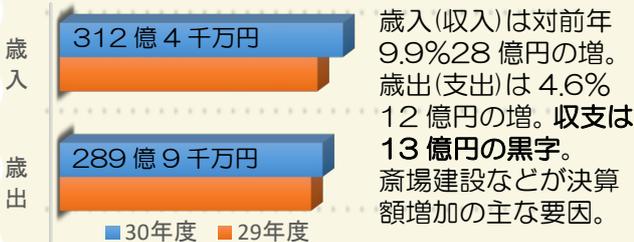


## Topics

### 9月議会の様子

平成30年度決算を含む23件の議案が可決決定しました。

### 平成30年度決算（一般会計）



### 田原市立福祉専門学校の民営化

社会情勢、介護ニーズの変化に伴い、現場に即した教育をめざして民営化を進めます。

#### 《検討事項》



- ・土地は無償貸与、建物は無償譲渡の予定
- ・移行目標時期 令和3年4月



## くらしの相談

### 通勤経路で道路に雑草がはみ出し危険！

田原市街から臨海への通勤経路で草が道路にはみ出し、通行の邪魔になり危険！



### 色々なご意見ご要望をお寄せください！

みなさまが、日頃疑問に思っていることや、市政への提言、地域の問題など、どしどしお寄せ下さい！

トヨタ自動車労働組合田原支部

くらしの相談室 赤尾昌昭

TEL：(0531) 23-0596 FAX：(0531) 23-6035

E-mail：masaaki-akao@tmwu.or.jp